

ハンズフリー装置 取扱説明書

このたびは、ネットコミュニティシステム
αNXハンズフリー装置をお買い求めいただきま
して、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読
みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつ
も手もとに置いてお使いください。








安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお求めください。

本書中のマーク説明

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
 お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

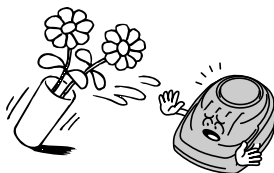
ご利用にあたってのお願い

- 本商品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本商品は家庭環境で使用することを目的としていますが、本商品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害などの純粹経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 商品の外観および機能などの仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申しつけください。

設置について

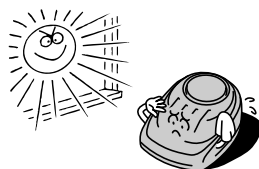
警告

- 本商品や電源アダプタのそばに、水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品や電源アダプタに水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。



- 本商品や電源アダプタを次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

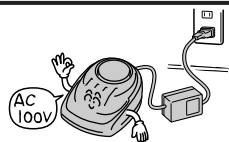
- 屋外、直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなどの温度が上がる場所。
- 調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所。
- 湿気が多い場所や水・油・薬品などのかかるおそれがある場所。
- ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所。
- 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所。



お取り扱いについて

警告

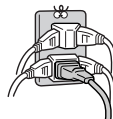
- 電源は、AC100Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 電源プラグは、電源コンセントの奥まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、火災・感電の原因となることがあります。

- 電源アダプタは必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



安全にお使いいただくために必ずお読みください

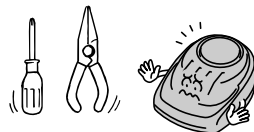
警告

●電源プラグは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源プラグを電源コンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより、火災・感電の原因となることがあります。なお、点検に関しては当社のサービス取扱所にご相談ください。

●万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源プラグを電源コンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

●万一、本商品を落としたり、キャビネットを破損した場合、または、本商品内部や電源アダプタに異物や水などが入った場合は、すぐに電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

●本商品を分解、改造しないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください（分解、改造された商品は修理に応じられない場合があります）。

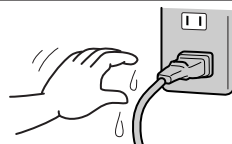


●電源アダプタコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりするとコードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。コードが傷んだら当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。



●電源アダプタコードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

●本商品や電源アダプタに水をかけたり、ぬれた手で本商品の操作や電源プラグの抜き差しをしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



警告

●本商品をお手入れするときは、電源プラグを電源コンセントから抜いて行ってください。火災・感電の原因となることがあります。

●本商品のそばで可燃性スプレーを使用しないでください。スプレーのガスが本商品内部の電磁部品などに付着すると、火災・感電の原因となることがあります。

●本商品のお手入れには、アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。引火性溶剤が本商品内部の電磁部品に付着したり、揮発性ガスが本商品内部に充満すると、火災・感電の原因となることがあります。

●本商品の開口部などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品の電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

●医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。

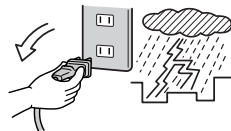
●本商品を移動するときは、電源プラグを抜いたことを確認してから行ってください。電源プラグが差し込まれたまま移動すると、電源アダプタコードなどが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

●電源プラグを電源コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源アダプタコードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。



●本商品や電源アダプタコードを熱器具に近づけないでください。キャビネットやコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

●近くに雷が発生したときは、電源プラグを電源コンセントから抜いてご使用を控えてください。雷による、火災・感電の原因となることがあります。



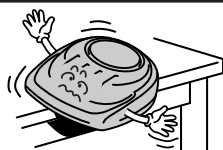
●本商品の開口部をふさがないでください。開口部をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

設置について

⚠ 注意

- 本商品をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



お取り扱いについて

⚠ 注意

- 本商品を長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品の電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- 本商品に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭では、ご注意ください。倒れたり、こわしたりしてけがの原因となることがあります。
- 本商品の底面には、ゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。
- 本商品の電源を入/切するときやハンドセットコードまたはステレオミニピンケーブルを抜き差しするときは、耳をスピーカから離してください。スピーカからの大音量により人的傷害が発生する可能性があります。
- 通話中に本商品の電源を切ったり入れたりしないでください。通話中にハンドセットコードまたはステレオミニピンケーブルを抜き差ししないでください。本商品や通話相手のスピーカからの大音量により人的障害が発生する可能性があります。

設置について

STOP お願い

●本商品を電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 放送局や無線局などが近く、雑音が大きいつきは、本商品の設置場所を移動してみてください。



●硫化水素が発生する場所（温泉地）や、塩分の多いところ（海岸）などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。

お取り扱いについて

STOP お願い

●電源を再度入れる場合は、電源を切った状態から5秒以上経ったあとに行ってください。

●本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。



●本商品をぬれた雑巾、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の变色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。



●本商品の電源プラグを抜いたままにしないでください。電源が入っていないと使用できません。

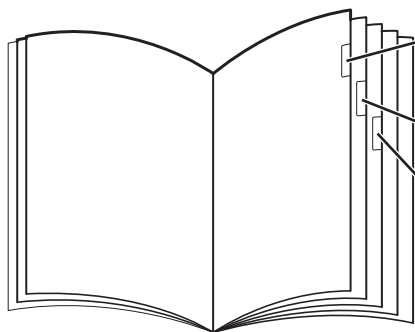
●ハンズフリーでお話しのとき、以下の点に注意してください。

- マイクの前には、ものなどを置かないでください。
- マイクを手で覆わないでください。「ピー」と鳴ることがあります。
- 以下のような場合、スピーカからの音が途切れることがあります。
 - ・相手のお話しが終わらないうちに、こちらから話しかけたとき
 - ・相手と同時に話し始めたとき
 - ・周囲の騒音が大きい場所に置いたとき

この取扱説明書の見かた

この取扱説明書は、ネットコミュニティシステムαNXハンズフリー装置の機能について説明しています。電話機の操作については、ご使用になっているネットコミュニティシステムαNX typeL（主装置タイプ）／（サーバタイプ）、typeS/typeMの取扱説明書、各電話機の取扱説明書をご覧ください。

この取扱説明書の構成



- 1 お使いになる前に**
お使いになる前に知っておいていただきたいことや、本商品と電話機の接続方法について説明しています。
- 2 電話をかける／受ける**
本商品を電話機に接続したときの機能について説明しています。
- 3 ご参考に**
故障かな？と思ったときの確認方法などを説明しています。

操作説明のページの構成

章タイトル

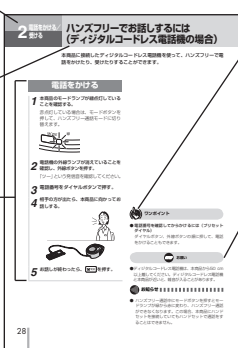
章ごとにタイトルが付けられています。

タイトル

目的ごとにタイトルが付けられています。

操作手順説明

順番に操作を説明しています。



ワンポイント

知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明です。

お知らせ/お願い

〈お願い〉

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかつたり、機能停止を招く内容を示します。

〈お知らせ〉

この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示します。

目次

安全にお使いいただくために必ずお読みください.....	2
この取扱説明書の見かた.....	8
目次.....	9

特長

装置の特徴.....	10
システム構成.....	11

1 お使いになる前に

セットを確認してください.....	12
各部の名前.....	13
ボタン電話機に接続するには.....	20
デジタルコードレス電話機に接続するには.....	22

2 電話をかける／受ける

ハンズフリーでお話するには（ボタン電話機の場合）.....	24
ハンドセット通話に切り替えるには（ボタン電話機の場合）.....	27
ハンズフリーでお話するには（デジタルコードレス電話機の場合）.....	28
音量を調整するには.....	30
マイクの集音範囲を切り替えるには.....	33

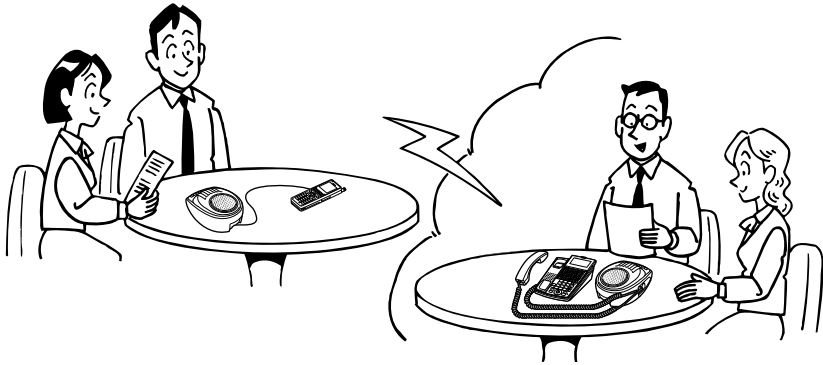
3 ご参考に

故障かな？と思ったら.....	35
索引.....	37
仕様／保守サービスのご案内.....	38

装置の特徴

マイクとスピーカの一体型

本商品は、マイクとスピーカが一体となったハンズフリー装置です。αNXシリーズのボタン電話機やデジタルコードレス電話機と接続して、複数の人がハンズフリー拡声通話を行うことができます。



高品質な音声通話を実現

ハンズフリー拡声通話の妨げとなるエコーを消去し、ハウリングを防ぎます。空調などの耳障りな周囲雑音を抑圧し、高品質な音声通話を実現します。



遠くや近くの声も適切な音量に

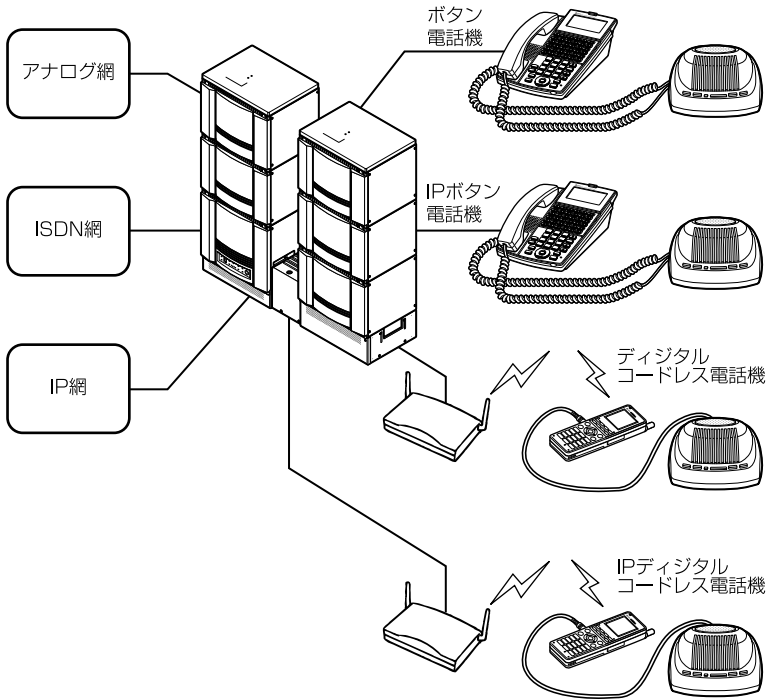
マイクから離れた小さな声や、マイクに近い大きな声を適切な音量に自動で調整します。

ミュート機能

こちらの声を相手に伝えたくないときは、マイクをオフにすることもできます。

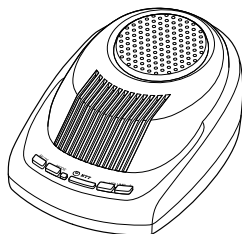
システム構成

<例> ネットコミュニティシステムαNX typeL（主装置タイプ）に接続した場合

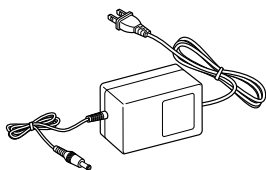


セットを確認してください

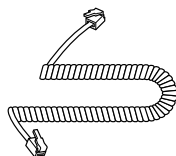
■本体（1台）



■付属品



電源アダプタ（1個）



ハンドセットコード（白）（1本）



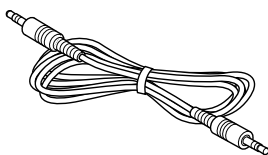
取扱説明書（1部）



「NTT通信機器お取扱相談センター」
シール（1枚）

■お客様にご用意いただくもの

本商品をデジタルコードレス電話機に接続してご使用になる場合は、2.5mmステレオミニピンケーブルを別途ご用意ください。

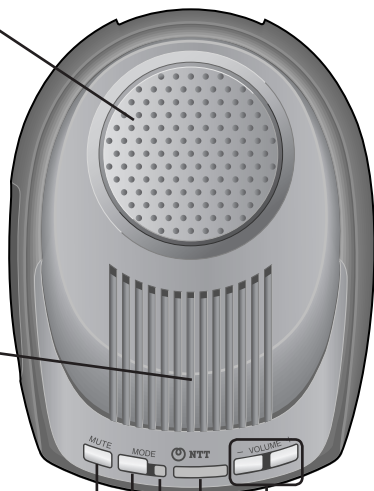


- セットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁・落丁があった場合などは、当社のサービス取扱所にご連絡ください。

【前面】

スピーカ

マイク



マイクミュートボタン (MUTE)

マイク音量を調整するときや、マイクをオン/オフするときを使用します。(☛P31、32)

モードボタン(MODE)

ボタン電話機との接続時に、ハンドセット通話モード/ハンズフリー通話モードを切り替えます。(☛P27)

モードランプ

ボタン電話機との接続時に、ハンドセット通話/ハンズフリー通話のどちらが使用可能かを示します。

音量調整ボタン (VOLUME)

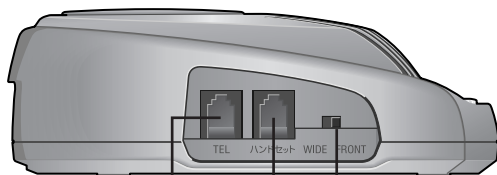
スピーカとマイクの音量を調整します。音量を大きくするときは(+)を押します。音量を小さくするときは(-)を押します。スピーカは12段階、マイクは4段階に調整できます。(☛P30)

状態ランプ

マイクレベル、スピーカレベル、マイク音量、スピーカ音量などをランプでお知らせします。

各部の名前

【側面】



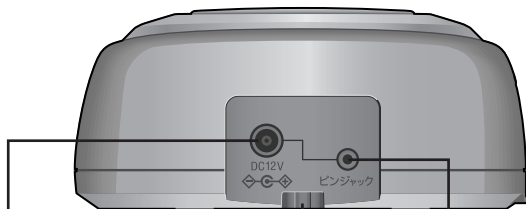
集音範囲切り替えスイッチ
(WIDE/FRONT)
集音範囲の「FRONT」 / 「WIDE」
を切り替えます。(●P34)

ハンドセットコード差込口 (ハンドセット)
付属品のハンドセットコードを差し込みます。

電話機接続コネクタ (TEL)

ボタン電話機との接続時に、ボタン電話機の
ハンドセットコードを差し込みます。

【背面】



電源アダプタコード差込口

電源アダプタコード固定用溝

ピンジャック

デジタルコードレス電話機との接続時
に、2.5mmステレオミニピンケーブルを
差し込みます。

2.5mmステレオミニピンケーブルは、別
途お買い求めください。

STOP お願い

- 電話機接続コネクタ (TEL) とピンジャックは、ど
ちらか1つを接続してください。

【ランプ表示】

■ 本体



モードランプ ————— 状態ランプ

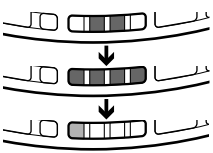
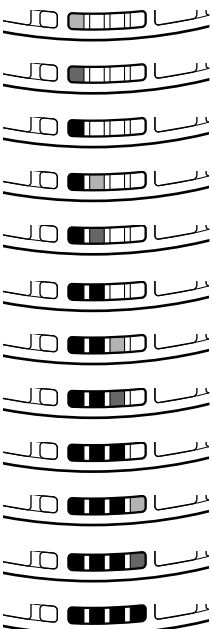
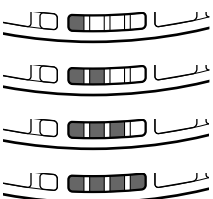
■ ランプの表記について

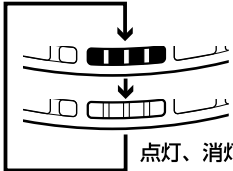
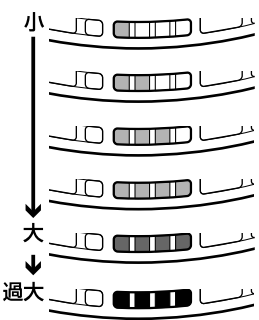
この取扱説明書では、ランプについて以下のように表します。

状態	ランプのつきかた (色)
電源を入れたとき	<p>状態ランプ</p> <p>点灯(紫、紫、紫、紫) ↓ 消灯 ↓ 点灯(紫、紫、紫、紫) ↓ 消灯</p> <p>モードランプ：電源を入れたあと約2秒後に赤点灯</p>
待機時	<p>点灯(青) 右端のランプが点灯 (青) する場合もあります。</p>
集音範囲切り替えスイッチを「FRONT」に切り替えたとき	<p>点灯(紫、紫、紫、紫) ↓ 点灯(紫、紫) ↓ 点灯(青) 右端のランプが点灯 (青) する場合もあります。</p>

(次ページへ続く)

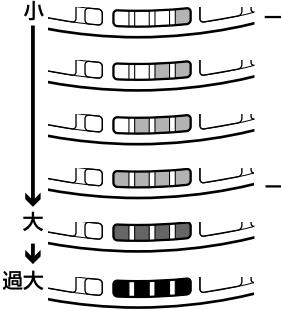
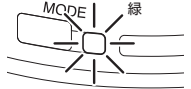
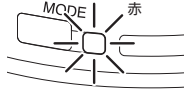
各部の名前

状態	ランプのつきかた (色)
集音範囲切り替えスイッチを「WIDE」に切り替えたとき	 <p>点灯(紫、紫) 点灯(紫、紫、紫、紫) 点灯(青) 右端のランプが点灯(青)する場合があります。</p>
スピーカ音量を調整しているとき	<p>小</p>  <p>1 点灯(青) 2 点灯(紫) 3 点灯(赤) 4 点灯(赤、青) 5 点灯(赤、紫) 6 点灯(赤、赤) 7 点灯(赤、赤、青) 8 点灯(赤、赤、紫) 9 点灯(赤、赤、赤) 10 点灯(赤、赤、赤、青) 11 点灯(赤、赤、赤、紫) 大 12 点灯(赤、赤、赤、赤)</p> <p>ランプ1つが3段階を表示し、12段階に調整できます。</p>
マイク音量を調整しているとき	<p>小</p>  <p>標準 点灯(紫、紫) 大 点灯(紫、紫、紫) 特大 点灯(紫、紫、紫、紫)</p> <p>ランプ1つが1段階を表示し、4段階に調整できます。</p>

状態	ランプのつきかた (色)
マイクオフのとき	 <p>点灯(赤、赤、赤、赤)</p> <p>消灯</p> <p>点灯、消灯の繰り返し</p>
こちら側がお話ししているとき (マイクレベル)	 <p>点灯(青)~(青、青、青、青) ：レベルは適正です。</p> <p>点灯(紫、紫、紫、紫) ：やや大きめです。</p> <p>点灯(赤、赤、赤、赤) ：大きすぎます。</p> <p>適正な音量となるよう、マイク音量を調整してください。(●P31) または、マイクから離れるか、小さい声で話してください。</p> <p>左からマイクレベルを表示します。 ハンズフリー通話のときに点灯します。</p>

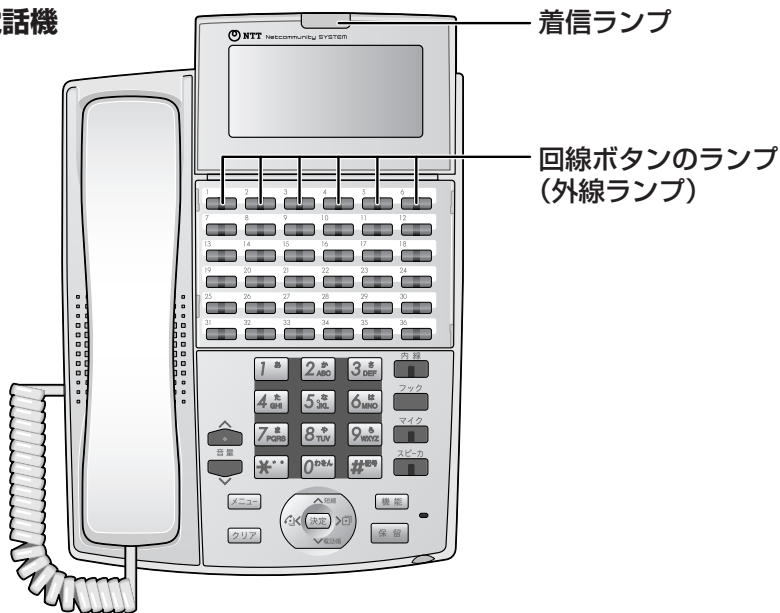
(次ページへ続く)

各部の名前

状態	ランプのつきかた (色)
<p>相手側がお話ししているとき (スピーカレベル)</p>	 <p>点灯(青)~(青、青、青、青) : レベルは適正です。</p> <p>点灯(紫、紫、紫、紫) : やや大きめです。</p> <p>点灯(赤、赤、赤、赤) : 大きすぎます。</p> <p>適正な音量となるよう、本商品に接続したボタン電話機やデジタルコードレス電話機の受話音量を小さくしてください。</p> <p>右からスピーカレベルを表示します。 ハンズフリー通話のときに点灯します。</p>
<p>ハンズフリー通話のとき</p>	 <p>点灯 (緑)</p>
<p>ハンドセット通話のとき</p>	 <p>点灯 (赤)</p>

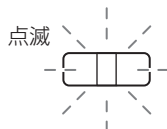
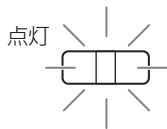
【ランプ表示】

■ ボタン電話機



■ ランプの表記について

この取扱説明書では、ランプについて以下のように表します。



ランプの種類	ランプのつきかた(色)	電話機の状態
着信ランプ	点滅 ※1	電話がかかってきたとき
外線ランプ	点灯中、周期的に 2回消える (緑)	自分の電話機でお話し中のとき
	点灯 (赤)	他の内線電話機が外の相手の方とお話し中のとき
	点滅 (赤)	電話がかかってきたとき

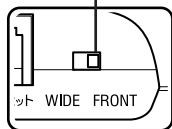
※1 共通／個別電話帳のグループ単位に、着信ランプ色を設定することができます。
詳しくは、お使いの主装置の取扱説明書をご覧ください。

ボタン電話機に接続するには

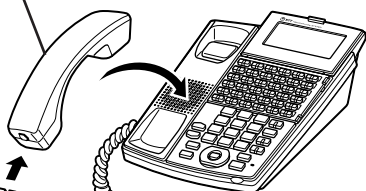
- ① ボタン電話機のハンドセットからハンドセットコードを外します。



- ⑥ 集音範囲に合わせて、集音切り替えスイッチを「FRONT」または「WIDE」に切り替えます。お買い求め時は「FRONT」になっています。(マイクの集音範囲を切り替えるには ←P33)



- ⑤ ハンドセットをボタン電話機に置きます。

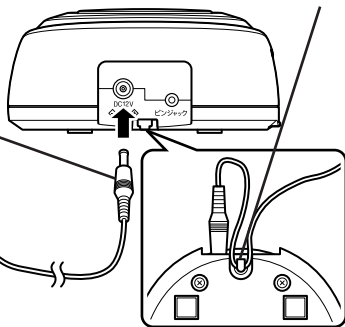


- ③ ハンドセットに付属品のハンドセットコードを差し込みます。ストレート部分の短い方のモジュラープラグを差し込んでください。

- ② 電話機接続コネクタ (TEL) にボタン電話機のハンドセットコードを差し込みます。

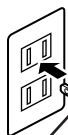
- ④ ハンドセットコード差込口 (ハンドセット) にハンドセットコードを差し込みます。ストレート部分の長い方のモジュラープラグを差し込んでください。

- ⑦ 電源アダプタのDCプラグを電源アダプタコード差込口に差し込みます。



- ⑧ 電源アダプタコード固定用溝にコードを引っかけて固定します。

- ⑨ 電源プラグを電源コンセントに差し込みます。

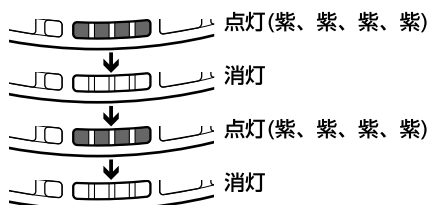


お知らせ

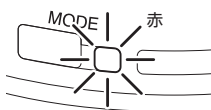
- 電話機接続コネクタ (TEL) とハンドセットコード差込口 (ハンドセット) を間違えないようにしてください。

⑩ランプ表示を確認します。

・状態ランプ：

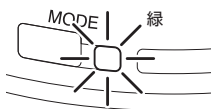


・モードランプ：電源を入れたあと約2秒後に赤点灯

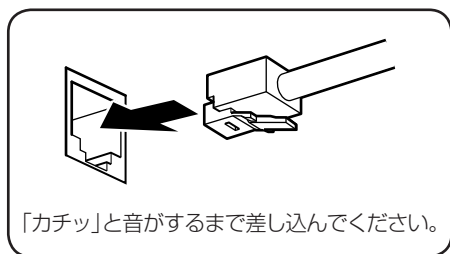


⑪モードボタンを押して、モードランプを緑点灯させます。

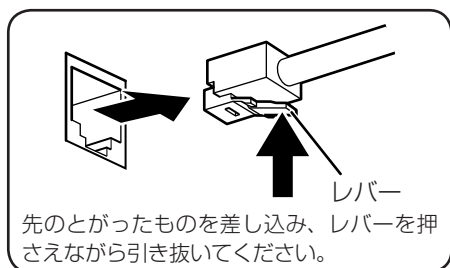
ハンズフリー通話モードに切り替わります。



●ハンドセットコードを差し込むとき



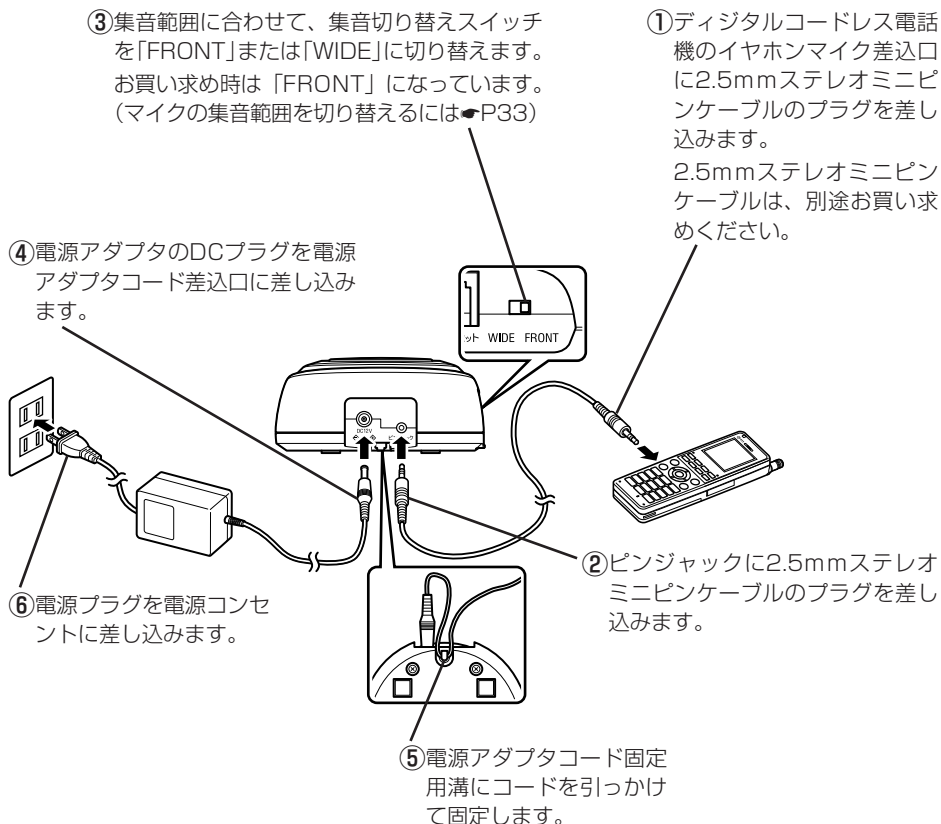
●ハンドセットコードを引き抜くとき



STOP お願い

●電源アダプタのDCプラグは、電源アダプタコード差込口に奥までしっかり差し込んでください。

デジタルコードレス電話機に 接続するには

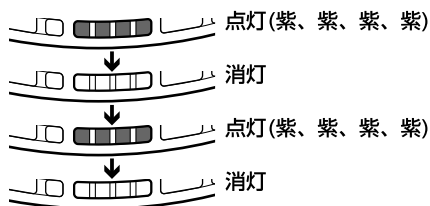


STOP お願い

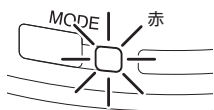
- 電源アダプタのDCプラグは、電源アダプタコード差込口に奥までしっかり差し込んでください。
- 2.5mmステレオミニケーブルのプラグは、ピンジャックに奥までしっかり差し込んでください。
- デジタルコードレス電話機は、本商品から50 cm以上離してください。デジタルコードレス電話機と本商品が近いと、雑音が入ることがあります。

⑦ランプ表示を確認します。

・状態ランプ：

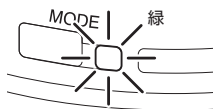


・モードランプ：電源を入れたあと約2秒後に赤点灯



⑧モードボタンを押して、モードランプを緑点灯させます。

ハンズフリー通話モードに切り替わります。



接続が終わったら、「ハンズフリーでお話するには（デジタルコードレス電話機の場合）」
（●P28）へ進んでください。

ハンズフリーでお話するには (ボタン電話機の場合)

本商品に接続したハンドセットをボタン電話機に置いた状態で、ハンズフリーで電話をかけたり、受けたりすることができます。

電話機のハンドセットを 取りあげてかける

- 1** 本商品のモードランプが緑点灯していることを確認する。

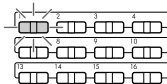
赤点灯している場合は、モードボタンを押して、ハンズフリー通話モードに切り替えます。



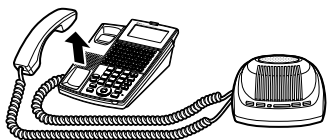
- 2** 電話機の外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押す。

「ツー」という発信音を確認してください。

緑・2回消える



- 3** ハンドセットを取りあげ、電話機の横に置く。

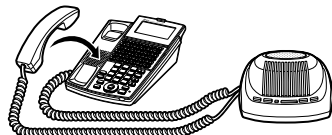


- 4** 電話番号をダイヤルボタンで押す。

- 5** 相手の方が出たら、本商品に向かってお話しする。



- 6** お話が終わったら、電話機にハンドセットを置く。



ワンポイント

- 電話番号を確認してからかけるには（プリセットダイヤル）

ダイヤルボタン、外線ボタンの順に押してからハンドセットを取りあげて、電話をかけることもできます。



お知らせ

- 電話機からハンドセットを取りあげないと、電話をかけることはできません。

電話機のハンドセットを置いたままかける (オンフックダイヤル)

1 本商品のモードランプが緑点灯していることを確認する。

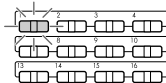
赤点灯している場合は、モードボタンを押して、ハンズフリー通話モードに切り替えます。



2 電話機の外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押す。

「ツーン」という発信音を確認してください。

緑・2回消える

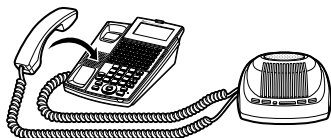


3 電話番号をダイヤルボタンで押す。

4 相手の方が出たら、ハンドセットを取りあげて電話機の横に置き、本商品に向かってお話しする。



5 お話しが終わったら、電話機にハンドセットを置く。



2 電話をかける

ハンズフリーでお話しするには (ボタン電話機の場合)



ワンポイント

- スピーカボタンを使うには (ネットコミュニティシステム αNX typeL (主装置タイプ) / (サーバタイプ) に接続したボタン電話機に接続した場合) ネットコミュニティシステム αNX typeL (主装置タイプ) / (サーバタイプ) のシステム設定で「ヘッドセット設定」を「使用する」に設定すると、ハンドセットを取りあげる代わりにスピーカボタンを使用できます。ハンドセットをボタン電話機に置いた状態でスピーカボタンを押すと、ハンズフリーで電話をかけたり、電話を切ったりすることができます。スピーカボタンの使い方については、ネットコミュニティシステム αNX typeL (主装置タイプ) / (サーバタイプ) の取扱説明書を参照してください。



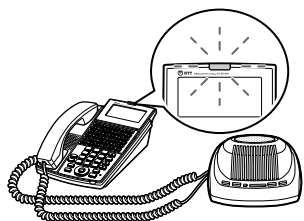
お知らせ

- 電話機からハンドセットを取りあげないと、相手の方とお話しすることはできません。

ハンズフリーでお話するには (ボタン電話機の場合)

電話を受ける

電話機の着信音が鳴り、着信ランプと外線ランプが点滅したら…



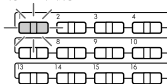
1 本商品のモードランプが緑点灯していることを確認する。

赤点灯している場合は、モードボタンを押して、ハンズフリー通話モードに切り替えます。



2 ランプが点滅している外線ボタンを押す。

緑・2回消える



3 電話機のハンドセットを取りあげて電話機の横に置き、本商品に向かってお話しする。



4 お話が終わったら、電話機にハンドセットを置く。



ワンポイント

● スピーカボタンを使うには（ネットコミュニティシステム αNX typeL（主装置タイプ）／（サーバタイプ）に接続したボタン電話機に接続した場合）ネットコミュニティシステム αNX typeL（主装置タイプ）／（サーバタイプ）のシステム設定で「ヘッドセット設定」を「使用する」に設定すると、ハンドセットを取り上げる代わりにスピーカボタンを使用できます。ハンドセットをボタン電話機に置いた状態でスピーカボタンを押すと、ハンズフリーで電話をかけたり、電話を切ったりすることができます。

スピーカボタンの使い方については、ネットコミュニティシステム αNX typeL（主装置タイプ）／（サーバタイプ）の取扱説明書を参照してください。



お知らせ

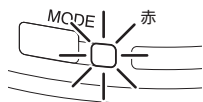
● 電話機からハンドセットを取りあげないと、相手の方とお話することはできません。

ハンドセット通話に切り替えるには (ボタン電話機の場合)

本商品をボタン電話機に接続している場合は、ハンドセットでの通話／ハンズフリー通話を切り替えることができます。

ハンズフリー通話中に…

- 1 モードボタンを押す。
ハンドセット通話モードに切り替わります。



- 2 ハンドセットを取りあげてお話しする。



- 3 ハンズフリー通話モードに戻すときは、もう一度モードボタンを押して、ハンドセットを電話機の横に置く。
ハンズフリー通話モードに切り替わります。



お知らせ

- 手順1で、モードボタンを押したときに「カチ」という音が相手に聞こえることがあります。

ハンズフリーでお話するには (デジタルコードレス電話機の場合)

本商品に接続したデジタルコードレス電話機を使って、ハンズフリーで電話をかけたり、受けたりすることができます。

電話をかける

1 本商品のモードランプが緑点灯していることを確認する。

赤点灯している場合は、モードボタンを押して、ハンズフリー通話モードに切り替えます。

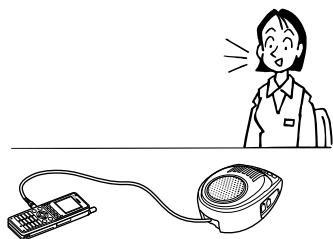



2 電話機の外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押す。

「ツー」という発信音を確認してください。

3 電話番号をダイヤルボタンで押す。

4 相手の方が出たら、本商品に向かってお話しする。



5 お話しが終わったら、 を押す。



ワンポイント

- 電話番号を確認してからかけるには（プリセットダイヤル）
ダイヤルボタン、外線ボタンの順に押して、電話をかけることもできます。

お願い

- デジタルコードレス電話機は、本商品から50 cm以上離してください。デジタルコードレス電話機と本商品が近いと、雑音が入ることがあります。

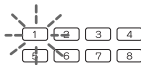


お知らせ

- ハンズフリー通話中にモードボタンを押すとモードランプが緑から赤に変わり、ハンズフリー通話ができなくなります。この場合、本商品にハンドセットを接続していてもハンドセットで通話をすることはできません。

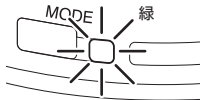
電話を受ける

電話機の着信音が鳴り、外線ランプが点滅したら…

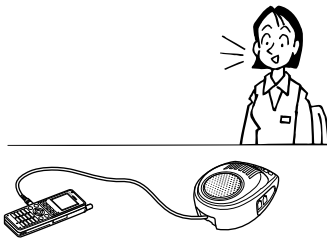



- 1** 本商品のモードランプが緑点灯していることを確認する。

赤点灯している場合は、モードボタンを押して、ハンズフリー通話モードに切り替えます。



- 2** 外線ボタンを押し、本商品に向かってお話しする。



- 3** お話が終わったら、 を押す。

STOP お願い

- デジタルコードレス電話機は、本商品から50 cm以上離してください。デジタルコードレス電話機と本商品が近くと、雑音が入ることがあります。

お知らせ

- ハンズフリー通話中にモードボタンを押すとモードランプが緑から赤に変わり、ハンズフリー通話ができなくなります。この場合、本商品にハンドセットを接続していてもハンドセットで通話することはできません。

音量を調整するには

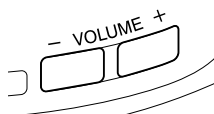
スピーカから聞こえる相手側の音量を調整したり、相手に聞こえるこちら側の音量を調整することができます。マイクをオフすることもできます。

スピーカ音量を調整する

ハンズフリー通話モード（モードランプが緑点灯）のときに音量調整ボタンを押して、スピーカ音量を調整することができます。音量が変わると、状態ランプに設定状態が約2秒間表示されます。

モードランプが緑点灯していることを確認し…

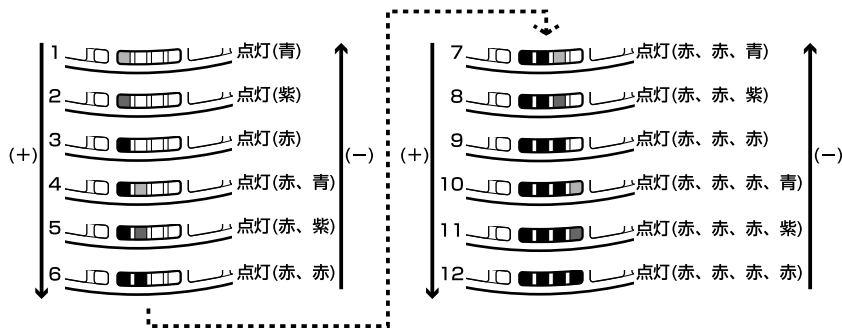
1 音量調整ボタンの（+）または（-）を押す。



スピーカ音量を大きくするときは（+）を押します。スピーカ音量を小さくするときは（-）を押します。状態ランプの表示で現在の音量を確認してください。

1～12の12段階に調整できます。お買い求め時は「6」に設定されています。

調整中は状態ランプが点灯します。状態ランプの表示で現在の音量を確認してください。



お知らせ

- 音量調整ボタンを押したときに「カチ」という音が相手に聞こえることがあります。
- 本商品の電源を入れ直したときは、「6」の音量に戻ります。
- 本商品に接続したボタン電話機やデジタルコードレス電話機の受話音量は「標準」を目安にご利用ください。

マイク音量を調整する

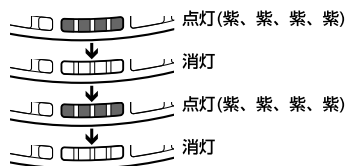
ハンズフリー通話モード（モードランプが緑点灯）のときに音量調整ボタンとマイクミュートボタンを使って、マイク音量を調整することができます。音量が変わると、状態ランプに設定状態が約2秒間表示されます。

モードランプが緑点灯していることを確認し…

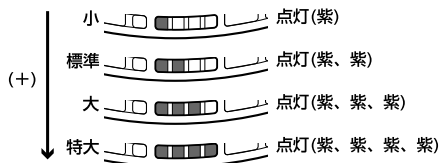
1 マイクミュートボタンを3秒以上押し、押しした状態のままにする。



状態ランプが2回点滅します。



2 マイクミュートボタンを押しした状態のまま音量調整ボタンの (+) または (-) を押す。
マイク音量を大きくするときは、マイクミュートボタンを押ししたまま (+) を押します。
マイク音量を小さくするときは、マイクミュートボタンを押ししたまま (-) を押します。



「小」「標準」「大」「特大」の4段階に調整できます。お買い求め時は「標準」に設定されています。
調整中は状態ランプが点灯します。状態ランプの表示で現在の音量を確認してください。

ワンポイント

- ボタン電話機に接続してご利用の場合は「標準」を目安にご利用ください。
- デジタルコードレス電話機に接続してご利用の場合は「標準」を目安にご利用ください。



お知らせ

- マイクミュートボタンや音量調整ボタンを押したときに「カチ」という音が相手に聞こえることがあります。
- マイク音量調整中もハンズフリー通話は継続しています。
- ハンドセット通話モード（モードランプが赤点灯）のときは、マイク音量を調整することはできません。
- 本商品の電源を入れ直したときは、「標準」の音量に戻ります。

マイクをミュートにする

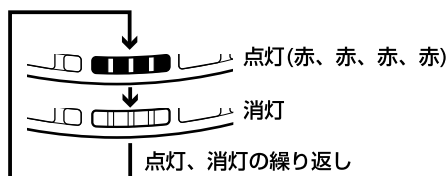
マイクをミュートにして、こちらの声が相手側に聞こえないようにすることができます。

ハンズフリー通話モードの状態です…

1 マイクミュートボタンを押す。



こちら側の声が相手側に聞こえなくなります。



2 元に戻すには、もう一度マイクミュートボタンを押す。



お知らせ

- 手順1で、マイクミュートボタンを押したときに「カチ」という音が相手に聞こえることがあります。
- ミュート中にマイク音量の調整を行うと、調整終了後にミュートが解除されます。

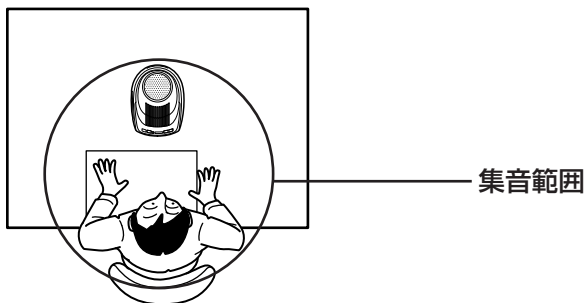
マイクの集音範囲を切り替えるには

集音範囲切り替えスイッチを使って、集音範囲を「FRONT」または「WIDE」に切り替えることができます。お買い求め時は「FRONT」になっています。

集音範囲について

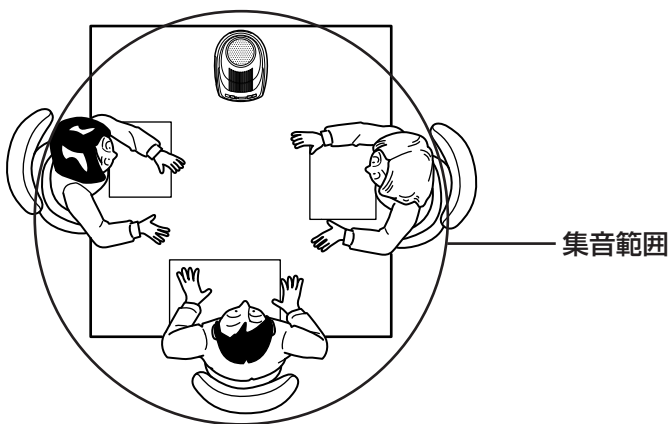
- 集音範囲切り替えスイッチが「FRONT」のとき

集音範囲は約1mです。



- 集音範囲切り替えスイッチが「WIDE」のとき

集音範囲は約2mです。

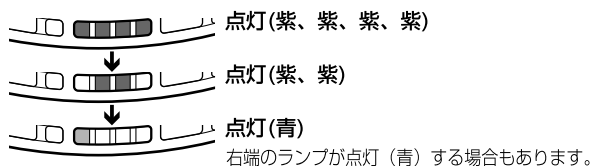


お知らせ

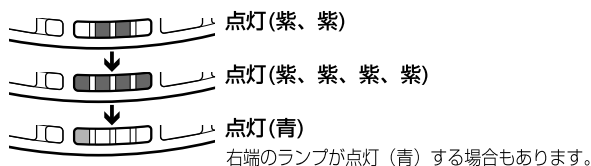
- 本商品の横と後方は集音しにくくなっていますので、本商品より前方で通話をしてください。

集音範囲を切り替える

- 1** 集音範囲切り替えスイッチを切り替える。
集音範囲を切り替えたときは、ランプ表示で確認できます。
「FRONT」にしたとき



「WIDE」にしたとき



STOP お願い

- 集音範囲切り替えスイッチは、「FRONT」側、「WIDE」側にしっかり切り替えてください。

故障かな？と思ったら

こんなとき	確認してください	参照ページ
ハンズフリー通話ができない	本商品の電源は入っていますか？ →電源を入れてください。	☛P20、22
	正しく接続されていますか？ →接続を確認してください。	☛P20、22
	本商品をボタン電話機に接続してお使いの場合に、電話機にハンドセットを置いたままになっていませんか？ →電話機からハンドセットを取りあげてください。	☛P24、25、26
	ハンズフリー通話モード（モードランプが緑点灯）になっていますか？ →モードランプが赤点灯している場合は、モードボタンを押して、ハンズフリー通話モード（モードランプが緑点灯）に切り替えてください。	☛P24、25、26、28、29
スピーカボタンを押してもハンズフリー通話ができない （ネットコミュニティシステム αNX typeL（主装置タイプ）／（サーバタイプ）に接続したボタン電話機をお使いの場合）	ネットコミュニティシステム αNX typeL（主装置タイプ）／（サーバタイプ）のシステム設定で「ヘッドセット設定」を「使用する」に設定してありますか？ →「ヘッドセット設定」を「使用する」に設定してください。	☛P25、26
相手側の声が聞こえない	本商品の電源は入っていますか？ →電源を入れてください。	☛P20、22
	正しく接続されていますか？ →接続を確認してください。	☛P20、22
	スピーカ音量が小さすぎませんか？ →スピーカ音量を調整してください。	☛P30
	相手側でマイクがオフになっていませんか？ →相手側のマイクをオンにしてみてください。	—

2

電話をかける／受ける

3

ご参考に

故障かな？と思ったら
マイクの集音範囲を切り替えるには

故障かな？と思ったら

こんなとき	確認してください	参照ページ
スピーカから聞こえる音が小さい	<p>相手が話したときにスピーカレベルが適正レベルになっていますか？</p> <p>→スピーカ音量を調整してください。</p> <p>→スピーカ音量を最大に調整しても音量が小さい場合は、本商品に接続したボタン電話機やデジタルコードレス電話機の受話音量を大きくしてください。</p> <p>→相手側の装置にマイク音量調整機能がある場合は、相手側のマイク音量を確認してください。</p>	☛P30
相手側から声が聞こえないと言われる	<p>本商品の電源は入っていますか？</p> <p>→電源を入れてください。</p>	☛P20、22
	<p>正しく接続されていますか？</p> <p>→接続を確認してください。</p>	☛P20、22
	<p>マイクがオフになっていませんか？</p> <p>→マイクミュートボタンを押して、マイクをオンにしてください。</p>	☛P32
相手側から声が小さいと言われる	<p>集音範囲切り替えスイッチが適正な位置になっていますか？</p> <p>→集音範囲切り替えスイッチを適正な位置に切り替えてください。</p>	☛P33、34
	<p>話しているときにマイクレベルが適正レベルになっていますか？</p> <p>→マイク音量を調整してください。</p> <p>→マイクに近づくか、大きい声で話してください。</p> <p>→相手側の音量が小さすぎないかどうか、確認してください。</p>	☛P31
エコーやハウリングが気になる	<p>そのまま通話を続けてください。徐々にエコーやハウリングがなくなります。</p> <p>→エコーやハウリングがなくなるならない場合は、本商品の配置場所が適切か、スピーカ音量が大きすぎないかどうかを確認してください。</p>	—
相手側から雑音気になると言われる	<p>そのまま通話を続けてください。徐々に雑音が小さくなります。</p> <p>→雑音が小さくならない場合は、雑音が多い場所でないか、相手側のスピーカ音量が大きすぎないかどうかを確認してください。</p>	—

ア行

- オンフックダイヤル…………… 25
- 音量調整ボタン…………… 13,30

カ行

- 外線ランプ…………… 19
- 故障かな?と思ったら…………… 35

サ行

- システム構成…………… 11
- 集音範囲…………… 33
- 集音範囲切り替えスイッチ…………… 14,34
- 仕様…………… 38
- 状態ランプ…………… 13,15
- ステレオミニピンケーブル…………… 12
- スピーカ…………… 13
- スピーカ音量…………… 30
- スピーカボタン…………… 25,26
- 接続
 - ボタン電話機…………… 20
 - デジタルコードレス電話機…………… 22

タ行

- 着信ランプ…………… 19
- 電源アダプタコード差込口…………… 14
- 電源アダプタ…………… 12
- 電源アダプタコード固定用溝…………… 14
- 電話機接続コネクタ…………… 14

電話を受ける

- ボタン電話機…………… 26
- デジタルコードレス電話機…………… 29

電話をかける

- ボタン電話機…………… 24
- デジタルコードレス電話機…………… 28

ハ行

- ハンドセットコード…………… 12
- ハンドセットコード差込口…………… 14
- ハンドセット通話…………… 27
- ピンジャック…………… 14
- プリセットダイヤル…………… 24
- 保守サービス…………… 38

マ行

- マイク…………… 13
- マイク音量…………… 31
- マイクミュートボタン…………… 13,31,32
- ミュート…………… 32
- モードボタン…………… 13
- モードランプ…………… 13,15

ラ行

ランプ表示

- 本体…………… 15
- ボタン電話機…………… 19

仕様／保守サービスのご案内

項目	仕様	
マイク／スピーカ	内蔵マイク	本体前面に内蔵
	内蔵スピーカ	本体上部に内蔵
使用電源	AC100 V±10 V (50/60 Hz) (専用電源アダプタ使用)	
消費電力	最大6 W	
寸法	幅約113 mm×奥行き約150 mm×高さ約52 mm	
質量	約350 g	
使用条件	温度：5℃～35℃ 湿度：45%～80%（結露のないこと）	

■保守サービスのご案内

●保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたしますので「保証書」は大切に保管してください。保証書は主装置等に添付されています。（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	●毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	●修理に要した費用をいただきます。 (修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。) (故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。) ●当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要となります。

●故障の場合は

故障した場合のお問い合わせは局番なしの113番へご連絡ください。

●その他

定額保守サービス料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先：☎ 0120-970413

※携帯電話・PHS・050IP 電話からのご利用は
03-5667-7100（通話料金がかかります）

受付時間 9:00～21:00

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先：☎ 0120-248995

受付時間 9:00～21:00

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

●補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しています。



環境基準ラベル 「ダイナミックエコマーク」について

弊社は、循環型社会構築に向けた環境にやさしい通信機器の提供を推進するために、環境ガイドライン「<追補版>通信機器グリーン調達のためのガイドライン」を設定しております。さらに、より厳しい環境基準を満足した製品をダイナミックエコマーク認定製品と位置づけます。

ダイナミックエコマークは下記条件を満足した製品に適用します。

ダイナミックエコマーク認定基準

<環境に配慮した素材の採用>

- 弊社が指定する含有禁止物質について製品には使用しません。
- 弊社が指定する含有抑制物質については、使用を抑制するとともに物質名・量を管理します。
- 酸性雨で地中に溶け出して人体に影響がある鉛を、製品へ使用することを抑制しています。
- 焼却時にダイオキシン発生の恐れがあるPVC（ポリ塩化ビニル）、非デカブロ系難燃剤以外のハロゲン系難燃剤の製品への使用を抑制します。
- 廃棄やリサイクルのために、製品には推奨プラスチック材料（ポリスチレン等）、推奨金属材料を使用します。
- 取扱説明書等に使用する紙は再生紙を使用し、使用する印刷インキは、オゾン層破壊物質等の含有禁止物質を含まないものを使用します。

<リサイクルしやすい設計>

- 製品のリサイクル可能率を70%以上とします。
- リサイクルを容易にするため、全てのプラスチック製部品に材料名を表示し、リサイクルに支障のない方法で製品名を表示します。

<環境に配慮した梱包材>

- 発泡スチロールの使用量を削減します。

<省エネルギー>

- 省エネルギーを考慮した設計を行います。
- 国際エネルギースタープログラム対象製品は、これに準じた設計を行います。



本商品はダイナミックエコマーク認定製品です。



この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

環境を考えて大豆インクを使用しています

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：<http://web116.jp/ced/>
<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先： 0120-970413

※携帯電話・PHS・050IP 電話からのご利用は
03-5667-7100（通話料金ががかかります）

受付時間 9：00～21：00

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先： 0120-248995

受付時間 9：00～21：00

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意ください。

©2008 NTEAST・NTTWEST



本2983-1 (2008.10)
NX-HFSトリセツ<1>